

## □総合戦略の見直しについて

令和元年12月、国の第2期「総合戦略」が策定され、政策体系に4つの視点が追加されました。

この新たな視点は、本市において既に実施している事業目的と一致するものがあり、国と同様に地方創生に向けて重点的に取り組む必要があると考えて、市の総合戦略においても同様の視点を盛り込むため、下図の目標・指標を追加することで一部見直しを行いました。

なお、市の総合戦略は総合計画と一体的に推進するため、総合計画と同様の指標を用います。

### 横断的な目標の追加

#### ①多様な人材の活躍を推進する

地方創生の取組を点から面に広げるためには、地域に関わる一人ひとりの積極的な参画が必要不可欠です。誰もが居場所と役割を持ち、活躍できる地域社会を目指します。

#### ②新しい時代の流れを力にする

Society5.0を実現するための未来技術は、あらゆる分野において活用のチャンスがあることから、地域課題解決のために導入や活用を推進します。

#### 横断的な目標として新たに設定する指標

成果指標名称	基準値 (H26)	目標値 (R2)
固定的な性別役割分担意識を持つ市民の割合	34.4%	30%
就労訓練施設から就職し、 1年以上働き続けている障がい者数	9人	15人
社会参加・交流している高齢者の割合 (サロン、老人クラブ)	35.4%	40%
児童のICT活用を指導する能力を有する教職員	-	82.0%
生徒のICT活用を指導する能力を有する教職員	-	67.0%
うらの森農園運営による新規就農者数	-	1人
公共交通機関の満足度	57.0%	65%

### 基本目標の見直し

#### ①「地方とのつながりを築く」観点の追加

市民が阿賀野市の魅力を理解し、市外の方に阿賀野市への居住や、事業所への就職などを進めることで「関係人口」の増加につなげます。

戦略 No. 4-9 情報発信の強化 に指標を追加

成果指標名称	基準値 (H26)	目標値 (R2)
この1年間で知人・友人に対し、阿賀野市への 居住・観光を勧めたことがある市民の割合	15.7%	20.0%

#### ②「ひとが集う、魅力を育む」観点の追加

賃金ややりがいの面で、だれもが働きたくなる魅力的な仕事の場の創出を支援し、市内事業所の雇用を確保します。

戦略 No. 4-7 創業・事業展開の支援 に指標を追加

成果指標名称	基準値 (H26)	目標値 (R2)
人手が不足している市内事業所の割合	44.9%	40.0%

※総合計画との整合を図るため、基準値は策定時のH26の値を用いています。

○総合戦略の期間延長による目標値の変更一覧

基本目標	基本目標実現への戦略	指標名	ページ	目標値 H31	目標値 R2	
1 子育て環境日本一のまちづくり		この地域で子育てしたいと感じる乳幼児の保護者の割合	18	98%	100%	
		0～15歳未満の人口	18	4,845人	4,775人	
		合計特殊出生率	18	1.5	1.53	
		全国学力・学習状況調査結果の標準化 得点	児童	18	100	101
	生徒		18	100	101	
	No.1-3 放課後の多様な過ごし方の 提供	市が放課後に提供する教室・サービス 利用者数	放課後児童クラブ延べ利 用人数	20	56,800人	56,160人
			放課後スクール、温故塾 の年間児童・生徒数	20	90人	100人
	No.1-6 結婚意識の向上	婚姻率（人口千人当たり）	21	4.3	4.4	
No.1-8 学校・家庭・地域の協働体 制の推進	地域等と連携した特色ある教育活動の支援者数	22	2,124人	2,500人		
2 健康寿命日本一のまちづくり	No.2-1 介護予防・社会参加の推進	要支援認定の新規該当者の平均年齢	25	82.2歳	82.3歳	
		社会参加・交流している高齢者の割合（サロン、老人クラブ）	25	38.0%	40.0%	
3 安全・安心な暮らしの実現	No.3-1 医療介護の連携	介護保険利用者における医療、介護連携の満足度	28	73.0%	75.0%	
	No.3-2 介護サービスの質と量の充 実	介護サービスの満足度	28	60.0%	62.0%	
		入所待機者数(要介護度3以上)	28	43人	50人	
	No.3-5 地域防災力の強化	防災訓練を実施した自主防災組織及び自治会数	30	45自治会	55自治会	
		避難行動要支援者支援計画を策定した自主防災組織及び自治会数	30	75自治会	85自治会	

## ○総合戦略の期間延長による目標値の変更一覧

基本目標	基本目標実現への戦略	指標名	ページ	目標値 H31	目標値 R2
4 地域経済の活性化		製造品出荷額等	31	138,422百万円	142,574百万円
		市内総生産額（第2次・第3次産業）	31	148,273百万円	150,874百万円
		観光客入込数	31	1,360,000人	1,400,000人
	No.4-1 農業の担い手の育成と経営規模拡大への支援	新規就農者数（計画期間内累計）	33	80人	100人
	No.4-3 生産基盤の整備促進	圃場整備率	34	9.5%	11.0%
	No.4-4 産地化・ブランド化の推進	6次産業化した経営体数	34	5経営体	6経営体
	No.4-5 地産地消の推進と消費者との交流促進	市内農産物の直売・店舗販売額 （農産物直売所販売高）	35	400,000千円	500,000千円
	No.4-6 企業誘致の推進	県東部産業団地の事業所で働いている人の数（累計）	35	300人	313人
	No.4-7 創業・事業展開の支援	創業件数（計画期間内累計）	36	24件	30件
		新規事業化支援件数（計画期間内累計）	36	20件	25件
	No.4-9 情報発信の強化	シティセールスサポーター数	37	50人	60人
		観光協会のフェイスブックのフォロワー数	37	2,100人	2,400人
	No.4-12 適正な開発の促進	転入者の住宅取得件数（計画期間内累計）	38	125件	150件